

第 14 回：7. Minun perhe

*Hauska tavata! Opin suomea.*を使ったフィンランド語講座

1. 第 14 回目は 38～41 ページを扱います。スマートフォンではなく、大きな画面で見てください。なお、私の作成した YouTube チャンネル内の動画「フィンランド語文法：入門⑮」も参考にしてください。
2. 動画内のノートは [<https://yoshidakingo.com/>] に掲載していますので、必要に応じて利用してください。
3. 吉田の発音は「不合格」レベル。参考にしないこと。

●所有文と存在文

①存在文

Talossa on ravintola. 「建物の中にはレストランがある」

Pöydällä on sanakirja. 「机の上には辞書がある」

Talossa ei ole ravintola**a**. 「建物の中にレストランはない」

Pöydällä ei ole sanakirja**a**. 「机の上には辞書はない」

*存在しないものは分格になる。

②所有文

Minulla on kissa. 「私はネコを飼っている」

Sinulla on koira. 「君は犬を飼っている」

Hänellä on poro. 「彼／彼女はトナカイを飼っている」

Meillä on televisio. 「私たちはテレビをもっている」

Teillä on tietokone. 「君たちはコンピュータをもっている」

Heillä on auto. 「彼らは自動車をもっている」

Minulla ei ole kissaa. 「私はネコを飼っていない」

*存在しないものは分格になる。

●接格の働き

接格は「～で、～を使って」という意味で道具や手段を表現する。

Minä kirjoitan **tietokoneella**. 「私はコンピュータで書く」

Sinä menet Suomeen **lentokoneella**.

「君は飛行機でフィンランドへ行く」

Hän tulee kotiin **pyörällä**. 「彼女は自転車で帰宅する」